

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	ふれあい優待入浴事業	財務会計上の事業名	ふれあい優待入浴事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 1	財務会計上の短縮番号	2149
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	福祉施策の推進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	毎月2回(15日と30日)公衆浴場を自己負担200円で利用
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市ふれあい優待入浴事業報奨金支給要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		2,880		2,760		2,880		2,880		104.3%
主な 内訳	報償金	2,880		2,760		2,880		2,880		104.3%
										-
人件費(人・千円)		0.12	617	0.12	603	0.17	702	0.07	546	141.7%
内 訳	正職員	0.07	532	0.07	518	0.07	532	0.07	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85	0.10	170		0	200.0%
支出合計 A		3,497		3,363		3,582		3,426		106.5%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,497		3,363		3,582		3,426		106.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業報奨金にて公衆浴場協会を支援しているため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画 目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者数	人	13,292	12,935	13,741	13,500	15,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				目標人数には達しなかったが、高齢者福祉施策として有効であると思われるため。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				目標人数に達しなかったため、広報・ホームページ等においてPR活動を行う					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成26年度に単価の見直し@20,000円→22,500円に変更済 平成27年度には単価を@22,500円→24,000円に改正済み
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成27年度に単価を@22,500円→24,000円に改正したところであり、今後の推移を見守りながら事業見直しについて検討を行う。
現在抱える課題と その対策	課 題	利用者数の伸び悩み
	対 策	広報・ホームページ等においてPR活動を行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢者の交流の場として有効な施策と考えるため。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業	財務会計上の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 2	財務会計上の短縮番号	2265
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	火災予防、事故の防止、日常生活の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	低所得者で独居や高齢者のみの世帯
事業の手段・方法 (どのように)	福祉電話の貸し出し、給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第3条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	72	66	96	77	145.5%	
主な内訳	老人福祉電話扶助費	70	66	66	77	100.0%
	日常生活用具給付費(火災報知器)			30		-
人件費(人・千円)	0.12 617	0.12 603	0.07 532	0.07 424	58.3%	
内訳	正職員	0.07 532	0.07 518	0.07 532	0.05 390	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.05 85	0	0.02 34	0.0%	
支出合計 A	689	669	628	501	93.9%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	689	669	628	501	93.9%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	老人福祉電話は、池田市名義で貸与しているほか、火災警報器の給付に関しても件数が少なくアウトソーシングにそぐわないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	福祉電話	台数	4	3	3	3	8
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	火災警報器	台数	0	0	14	10	10
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	老人福祉電話は平成26年度以降新規受付は行っておらず、火災警報器設置については、希望する一人暮らし世帯、高齢者世帯へは対応しているため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	火災警報器設置希望者について地域包括支援センターや事業所から聞き取りを行い、消防による防火査察の際に消防隊員が設置するなど効率的に運用しているため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	福祉電話については、現状を鑑み、平成26年度より新規受付は行わないこととした。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	現状のとおり運用する。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	特に課題や、新たなニーズはなく、現状で対応できていると考えられるため	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業	財務会計上の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 3	財務会計上の短縮番号	2270
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	救急、火災等緊急事態に対応する
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯
事業の手段・方法 (どのように)	緊急時に消防本部へ繋がる緊急通報装置(ペンダント)を貸し出し
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者生活用具貸付等事業実施要綱

2 事業費等

区分	27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28	
事業費(千円)	3,729		3,286		3,300		3,524		100.4%	
主な内訳	緊急通報装置委託料		3,689		3,267		3,257		99.7%	
									-	
人件費(人・千円)	0.12	617	0.12	603	0.17	702	0.17	960	141.7%	
内訳	正職員	0.07	532	0.07	518	0.07	532	0.11	858	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85	0.10	170	0.06	102	200.0%	
支出合計 A	4,346		3,889		4,002		4,484		102.9%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(みんながでつくるまちの寄附金)	3,729		3,286		0		0		0.0%
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	617		603		4,002		4,484		663.7%	
一般財源比率 C÷A	14.2%		15.5%		100.0%		100.0%		644.9%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	平成27年7月より一律500円									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	大阪ガスセキュリティサービスに委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	緊急通報装置利用者数	人	320	331	322	380	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者数の伸び悩み							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯に対して救急、火災等緊急事態に対応する事業であるため、今後より多くの利用が見込まれる。ホームページ、広報誌においてPR活動を実施する予定。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	非課税世帯への一部負担の導入(負担なしは生活保護のみ)	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業自体は平成27年度の見直しにより効率的な運用となったため現状維持でよいと考えるが、利用者数増加のために各地域包括支援センターでの周知や広報でのPRを強化する。	
現在抱える課題と対策	課 題	現在、市の非常勤職員が緊急通報装置利用者の希望者に対し月1回程度の見守りを行っているが、そこで得た情報などを地域福祉へどのようにつないでいくかが課題。
	対 策	個人情報の問題があるが、民生委員、地区福祉委員などと相談しながら連携を模索する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	消防本部への緊急通報や24時間体制で保健師が対応する相談機能を備え、現時点では最良のシステムであると認識しているが、近年は利用者数が緩やかに減少しているため、PR活動を継続して高い利用者数の増加につなげる。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	敬老のつどい開催事業		財務会計上の事業名	敬老のつどい開催事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	4	財務会計上の短縮番号	2295	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者に楽しいひとときを過ごしていただく
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者の福祉月間にあたり、敬老のつどいを開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 51 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第5条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	949	949	1,006	1,017	106.0%	
主な内訳	敬老のつどい委託料	949	949	1,006	1,017	106.0%
						-
人件費(人・千円)	0.12 617	0.12 888	0.08 608	0.11 690	66.7%	
内訳	正職員	0.07 532	0.12 888	0.08 608	0.08 624	66.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.01 32	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0	0	0.02 34	-	
支出合計 A	1,566	1,837	1,614	1,707	87.9%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B 一般財源 C	1,566	1,837	1,614	1,707	87.9%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	800	800	800	800
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
成果の達成状況			<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由			高齢者に喜ばれている事業であり、目標値にも達しているため					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		今後も参加者等のニーズを聞いて敬老のつどいの内容や出し物を検討する必要があり、目標値にも達しているため。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成25年度より会場を敬老会館より市民文化会館に変更	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市制施行80周年記念プレ事業のため、平成29年度事業に加え高齢者向け詐欺対策の啓発劇を大阪府警察生活安全指導班により上演する。	
現在抱える課題と対策	課題	毎年、ほぼ同じ内容で実施している。
	対策	予算の範囲で出し物等を変えていく必要があると思われる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢者の福祉月間にあたり、高齢者に楽しいひとときを過ごしていただくことを目的に事業を展開しているが、今後の入場者数増に向けて出し物を変える等対応を検討していきたい。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	長寿祝金給付事業		財務会計上の事業名	長寿祝金給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	5	財務会計上の短縮番号	2300
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	節目の年を迎えた方の長寿を祝う
事業の対象 (誰を、何を)	88歳、100歳、101歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	民生委員の家庭訪問による手渡し
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		10,410		10,940		12,820		13,110		117.2%
主な内訳	賞賜金	10,400		10,930		11,180		13,100		102.3%
										-
人件費(人・千円)		0.12	617	0.14	637	0.17	702	0.17	716	121.4%
内訳	正職員	0.07	532	0.07	518	0.07	532	0.07	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.07	119	0.10	170	0.10	170	142.9%
支出合計 A		11,027		11,577		13,522		13,826		116.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	11,027		11,577		13,522		13,826		116.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	祝金の配布は民生委員 祝品の配布は業者委託(平成26年度廃止)
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝金給付者	人	505	533	547	640	640
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝品給付者	人	-	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	給付者 計	人	505	533	580	640	640
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				88歳、100歳、101歳以上の方に対し、確実に支給する事業であるため				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			節目の年を迎えた方の長寿を祝う有意義な事業であるため				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25・26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成25年4月より長寿祝金100歳の10万円を5万円に改正 平成26年度より長寿祝品の廃止
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成25年4月より長寿祝金100歳の10万円を5万円に改正済み 平成26年度より長寿祝品の廃止済みのため
現在抱える課題と対策	課 題	対象者の増加が見込まれる
	対 策	現在、民生委員に戸別訪問してもらい配分してもらっているが、民協の意見を聞き、検討する必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢化社会を迎え、給付事業については総合的な意見からの事業再構築を検討する必要があると思われる。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	金婚祝賀会開催事業	財務会計上の事業名	金婚祝賀会開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 6	財務会計上の短縮番号	2305
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢福祉の増進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	結婚50周年を迎えた夫婦
事業の手段・方法 (どのように)	祝賀会を開催し祝う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 54 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市金婚等祝賀会実施要綱

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	908	794	798	798	100.5%	
主な内訳	金根祝業務委託料	794	679	679	679	100.0%
						-
人件費(人・千円)	0.12 617	0.17 688	0.18 778	0.18 1,114	105.9%	
内訳	正職員	0.07 532	0.07 518	0.08 608	0.13 1,014	114.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.01 32	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.10 170	0.10 170	0.04 68	100.0%	
支出合計 A	1,525	1,482	1,576	1,912	106.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,525	1,482	1,576	1,912	106.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	結婚50周年を迎えた夫婦を招き、祝賀会を開催し祝う事業であるため、見合わない					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に一部委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)	
指標値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	180	118	112	154	160
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		例年一定数以上の参加があるため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	いけだ市民文化振興財団に事業の大半を委託している。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成27年度より新たにダイヤモンド婚(結婚60年)を開始	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従来の金婚(結婚50年)及びプラチナ婚(75年)は実施するが、ダイヤモンド婚(60年)祝賀会については、27年度限りで廃止した。	
現在抱える課題と対策	課題	特に無し
	対策	特に無し
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	出席者から大変喜ばれており今後も継続予定。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	社会参加促進事業 (シルバー人材センター補助事業)	財務会計上の事業名	シルバー人材センター補助事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2021 7	財務会計上の短縮番号	2325
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の活力活用と福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	おおむね60歳以上の市民を会員とする(公益社団)シルバー人材センター
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 2 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	高齢者等の雇用の安定等に関する法律

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		25,260		25,190		27,000		29,500		107.2%
主な 内訳	補助金	25,260		25,190		27,000		29,500		107.2%
										-
人件費(人・千円)		0.09	684	0.09	381	0.09	389	0.06	468	100.0%
内 訳	正職員	0.09	684	0.04	296	0.04	304	0.06	468	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85	0.05	85		0	100.0%
支出合計 A		25,944		25,571		27,389		29,968		107.1%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	25,944		25,571		27,389		29,968		107.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市から補助金を交付する事業であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	660	681	682	700	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	契約件数	件	2,497	2,586	2,517	2700	3000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				契約件数3,000件が目標であったが、平成29年度として2,517件となった。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する	
現在抱える課題 と その対策	課 題	高齢者の会員数は681人から682人に増加しているが、就業日数等が伸び悩んでいる。
	対 策	PR活動の充実を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢者の就労意欲の高さより、持続可能な制度とするためにも、今後も国の動向を注視する必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	社会参加促進事業 (老人クラブ補助事業)	財務会計上の事業名	老人クラブ補助事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2021 7	財務会計上の短縮番号	2310
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の生きがい・活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	60歳以上で構成する30人以上のクラブ
事業の手段・方法 (どのように)	活動に伴う経費の一部を助成
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 3 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第4条、第5条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	8,229	7,980	8,538	8,403	107.0%	
主な内訳	8,229	7,980	8,538	8,403	107.0%	
人件費(人・千円)	0.17 997	0.17 688	0.17 702	0.16 821	100.0%	
内訳	正職員	0.12 912	0.07 518	0.07 532	0.09 702	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.10 170	0.10 170	0.07 119	100.0%	
支出合計 A	9,226	8,668	9,240	9,224	106.6%	
財源	国・府支出金	2,261	2,119	2,190	2,174	103.4%
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	6,965	6,549	7,050	7,050	107.7%
一般財源比率 C÷A	75.5%	75.6%	76.3%	76.4%	101.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	事業の目的にそぐわないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業という性質上、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	老人クラブ加入者数	人	2550	2345	2,270	2135	2500
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由	サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に老人クラブ加入を促し、会員の増加を図っているが目標数に達しなかったため。								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	高齢者の生きがい・活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図っているが、年々会員数が減少しており、老人クラブの活性化が課題である。								

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 23 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	友愛クラブの活動内容に「ふれあいサロン」を追加し、老人クラブの活性化につなげた。	
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	アクティブシニア応援事業補助金を活用した新たな事業の検討	
現在抱える課題と その対策	課 題	会員数が年々減少してきている
	対 策	サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者等に入会を促している。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	自宅にひきこもりがちな高齢者の社会参加につなげるため、今後とも事業継続が必要である。会員数増加・活動の活性化に向け、引き続きサービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に入会を勧めるとともに、アクティブシニア応援事業補助金を活用した新たな事業の検討など先進的な活動を行っている。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業	財務会計上の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 8	財務会計上の短縮番号	2330
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	在日外国人高齢者の福祉の増進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人
事業の手段・方法 (どのように)	福祉金を給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 7 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第2条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	260	140	30	130	21.4%	
主な内訳						
在日外国人高齢者福祉金	260	140	30	130	21.4%	
					-	
					-	
人件費(人・千円)	0.08 608	0.09 609	0.08 608	0.04 312	88.9%	
内訳	正職員	0.08 608	0.08 592	0.08 608	0.04 312	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0.01 17	0	0	0.0%	
支出合計 A	868	749	638	442	85.2%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B					
一般財源 C	868	749	638	442	85.2%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付事業という性質上、アウトソーシングに見合わないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交付者数	人	2	2	1	0	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	申請主義なので、交付者数については、適正な人数かを判断できないため							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人が対象であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年と同様に、福祉給付金を支給	
現在抱える課題 と その対策	課 題	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人が対象であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。
	対 策	国の動向により、事業の廃止が見込まれる
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人への補助は必要なものであり、国の制度を市単独で廃止することはできないため。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	福祉有償運送運営協議会事業	財務会計上の事業名	福祉有償運送運営協議会事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 9	財務会計上の短縮番号	2381
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	広域実施により合理的な運営を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	NPO等運送事業者と利害関係者との協議審議について
事業の手段・方法 (どのように)	福祉有償運送運営協議会(市長主宰)を、北摂6市3町で共同で設置する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 17 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	道路運送法第79条の2

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		76		11		10		13		90.9%
主な内訳	報償金	41								-
	消耗品費	35								-
	負担金			11		10		13		90.9%
人件費(人・千円)		0.17	997	0.12	383	0.07	312	0.04	266	58.3%
内訳	正職員	0.12	912	0.02	148	0.02	152	0.03	234	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.05	150	0.05	160	0.01	32	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A		1,073		394		322		279		81.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(負担金)	75								-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	998		394		322		279		81.7%
一般財源比率 C÷A		93.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	条例において審議会の設置が義務付けられており、市の福祉施策の重要事項について、調査、審査、諮問する機関であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開催日数	日	4	4	4	4	4
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審議件数	件	8	25	14.0	20	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		広域実施により合理的な運営を実現できているため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田市単独で協議会を開催するより、北摂6市3町で実施するほうが、効率的な運営ができる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	他市町村と協力し、引き続き適切な審議を行うよう努める。	
現在抱える課題と対策	課 題	特に無し
	対 策	特に無し
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	費用対効果から市単独実施より有益であり、今後も現在の事業内容を継続する方針である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	福祉バス運行事業		財務会計上の事業名	福祉バス運行事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	10	財務会計上の短縮番号	2350
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者(60歳以上)、障がい者、妊産婦
事業の手段・方法 (どのように)	マイクロバスで市内の施設を循環運行
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H29/H28				
事業費(千円)		30,518	28,743	28,408	27,924	98.8%				
主な内訳	運行委託料	23,974	23,974	24,503	24,680	102.2%				
	設置委託料	2,376	1,491			0.0%				
	自動車借上料	2,986	2,379	2,105	2,444	88.5%				
人件費(人・千円)		0.17	997	0.27	1,713	0.12	912	0.10	780	44.4%
内訳	正職員	0.12	912	0.22	1,628	0.12	912	0.10	780	54.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A		31,515	30,456	29,320	28,704	96.3%				
財源	国・府支出金					-				
	地方債					-				
	その他(福祉基金利息等)	667	339	375	176	110.6%				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	30,848	30,117	28,945	28,528	96.1%				
一般財源比率 C÷A		97.9%	98.9%	98.7%	99.4%	99.8%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	株スマイルに委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者数	人	87,250	84,011	84,693	100,000	100,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止したが、目標数に達しなかった。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		60歳以上の方、障がいのある方、妊産婦の方に無料で利用していただいております。市民サービスの向上につながる事業であるが、目標値に順調に推移していません。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26・29年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成26年度より競争入札を実施し、2年9か月の長期契約を行った。平成29年度に競争入札を実施し、3年間の長期契約中。(平成32年6月30日まで)
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		長期契約のとおり委託契約の継続
現在抱える課題とその対策	課 題	コミュニティバス、デマンドバス導入検討にあたっての調整・連携
	対 策	コミュニティバスなどは利用対象者が高齢者が一般市民に拡大されると考えられるため、福祉バスの今後については、担当課と調整しながら検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		コミュニティバス等の導入検討状況を注視しつつ、利用しやすい福祉バスの運行に努める。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	要援護高齢者支援事業		財務会計上の事業名	要援護高齢者支援事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	11	財務会計上の短縮番号	2383	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要援護高齢者の避難先の確保を目的とする
事業の対象 (誰を、何を)	虐待を受けている要援護高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	生活管理指導や措置入所などの支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市生活管理指導委員派遣事業実施要綱、池田市短期入所生活介護事業実施要綱

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		61	21	70	368	333.3%				
主な内訳	要援護高齢者支援委託料	61	21	70	368	333.3%				
						-				
人件費(人・千円)		0.09	389	0.08	307	0.08	388	0.06	284	100.0%
内訳	正職員	0.04	304	0.03	222	0.03	228	0.02	156	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.05	160	0.04	128	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A		450	328	458	652	139.6%				
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	61	21	70	34	333.3%				
	うち受益者負担 B	61	21	70	34	333.3%				
	一般財源 C	389	307	388	618	126.4%				
一般財源比率 C÷A		86.4%	93.6%	84.7%	94.8%	90.5%				
受益者負担率 B÷A		13.6%	6.4%	15.3%	5.2%	238.7%				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	社会福祉法人のぞみに委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	人	2	1	3	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用日数	日	35	12	40.0	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		要援護高齢者の避難先の確保を目的とし、支援要請にその都度対応しているため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	要援護高齢者の避難先の確保を目的とするため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従前どおり、介護認定以外の要援護高齢者の避難先を確保すると同時に29年度より要介護認定者の避難先を確保する	
現在抱える課題と対策	課 題	要援護高齢者の対応に苦慮することがある。
	対 策	緊急受け入れ先であるため、次の受け入れ先との連携を重視し、対応を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	要援護高齢者に対する緊急受け入れ先は重要であり、事業の継続が必要。今後も受け入れ先との連携を図り、要援護高齢者の対応を行う。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	救急医療情報キット配布事業		財務会計上の事業名	救急医療情報キット配布事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	12	財務会計上の短縮番号	2384	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	万一の救急事態に備え、持病・かかりつけ医・緊急連絡先などの救急医療情報を専用保管容器に保管し、救急時に救急隊員がその情報を活用し、よりの確な救命活動を可能とする
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の独居高齢者等
事業の手段・方法 (どのように)	救急医療情報キットを配布する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 22 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		59		68		68		106		100.0%
主な内訳	通信運搬費	59		68		68		106		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.17	832	0.27	858	0.27	872	0.17	716	100.0%
内訳	正職員	0.07	532	0.07	518	0.07	532	0.07	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.10	300		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.20	340	0.20	340	0.10	170	100.0%
支出合計 A		891		926		940		822		101.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	891		926		940		822		101.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	配布に当たっては、民生委員・地区福祉委員・老人クラブ・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っている。市では、フォローアップとして情報の更新案内を年一回通知している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	個人情報のとりまとめ及び年1回の更新案内送付は、市で行う必要があるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	配布数(延べ)	1,577	1,695	1,815	1,900	3,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>						
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				独居高齢者への配布、救急隊員による利用は着実に増加しているが、目標値には順調に達していないため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)			配布にあたっては、民生委員・地区福祉委員・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っており、独居高齢者への配布や救急隊員による利用は着実に増加しているが、目標値には達していないため。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	更新案内を年一回送付しているが、封筒からはがきに変更し、経費を削減した。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	独居高齢者へのキット配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、制度自体は現状維持とするが、池田市訪問看護事業所、消防署と連携を強化し、救急医療情報カード様式の変更等充実を図る。	
現在抱える課題とその対策	課 題	情報を利用する場合の利便性や、周知活動の見直しの余地があると考える。
	対 策	情報カードの内容の見直し及び周知方法の工夫について検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	制度自体は現状維持でよいと考えており、独居高齢者へのキット配布、救急隊員による情報活用は着実に増加している。更なる配布数増加のためには、各団体との連携を強化し継続的にPR活動をする必要があると考える。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	養護老人ホーム入所判定事業	財務会計上の事業名	養護老人ホーム入所判定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 13	財務会計上の短縮番号	2285
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	適切な入所判定・措置継続判定を行う
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	養護老人ホーム入所判定委員会を開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 3 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第10条の3 第11条

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1		1		0		40		0.0%
主な内訳	消耗品費	1		1		0		1		0.0%
	通信運搬費							1		-
人件費(人・千円)		0.09	684	0.13	905	0.08	608	0.07	546	61.5%
内訳	正職員	0.09	684	0.12	888	0.08	608	0.07	546	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.01	17		0		0	0.0%
支出合計 A		685		906		608		586		67.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	685		906		608		586		67.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	個人情報の観点から市が実施すべき事業

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入所判定委員会の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		福祉施策に関する施策を推進する体制整備を図るために、継続的に開催をしている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	適切な入所判定・措置継続判定を行っているため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	入所判定及び年1回の措置継続判定をする	
現在抱える課題と対策	課 題	委員の日程調整が難しい。
	対 策	できるだけ委員会に出席を依頼し、無理な場合は持ち回り決裁を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため、事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課		担当課長名	奥村 芳弘
(※)第2期実施計画の事業名	老人医療事業		財務会計上の事業名	老人医療事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	16	財務会計上の短縮番号	2470
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	受給者の医療費負担を軽減することにより、健康の保持と生活の安定、福祉の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上で障がい者医療・ひとり親家庭医療の対象者及び特定疾患(56疾患)、結核、自立支援医療(精神通院)を受給している者。
事業の手段・方法(どのように)	入院・通院に係る健康保険適用後の自己負担額から規則で定める自己負担額を差し引いた金額を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 48 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	大阪府老人医療費助成要領・池田市老人医療費の助成に関する条例

2 事業費等

区分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28					
事業費(千円)	139,090	139,089	154,694	126,043	111.2%					
主な内訳	手数料	2,811	2,979	3,132	2,535	105.1%				
	電算委託料	2,809	2,809	2,809	2,774	100.0%				
	老人医療扶助費	133,343	133,176	148,456	120,256	111.5%				
人件費(人・千円)	1.30	8,700	1.30	8,480	1.30	8,700	1.30	8,920	100.0%	
内訳	正職員	1.10	8,360	1.10	8,140	1.10	8,360	1.10	8,580	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員	0.20	340	0.20	340	0.20	340	0.20	340	100.0%	
支出合計 A	147,790	147,569	163,394	134,963	110.7%					
財源	国・府支出金	67,012	62,741	70,581	58,755	112.5%				
	地方債					-				
	その他()					-				
	うち受益者負担 B					-				
一般財源 C	80,778	84,828	92,813	76,208	109.4%					
一般財源比率 C÷A	54.7%	57.5%	56.8%	56.5%	98.8%					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 30 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	平成30年4月から老人医療と障がい者医療に関して、一医療機関当たり入院・通院とも月2日までの負担を撤廃し、月3,000円までの負担とするとともに、月額上限負担額を2,500円から3,000円へ改正。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	医療費助成に係る電算システムを委託
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	医療証の発行や、医療費助成の申請受付業務等
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	他医療(児童医療や障がい者医療など)の業務と一括して委託に切り替えることで、コストを削減できる可能性があるとともに、職員の事務負担の軽減を図ることができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者	人	1,269	1,361	1,449	1,500	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たりの年間給付額	円	105,077	97,852	102,454	80,171	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	100	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請率	%	100	100	100	100	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	医療費負担を軽減できたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	医療費の一部を助成することで、対象者が必要とする医療を容易に受けることができる。事業の効率性については、他の医療とともに簡易な窓口業務等を外部委託することにより、事務の効率化が見込める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	大阪府福祉医療費助成制度の再構築に伴い平成29年9月議会において、老人医療費の助成に関する条例を廃止し、経過措置として3年間の期間設定とともに、自動償還制度を導入する。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成30年11月から重度の障がい者は障がい者医療へ移行するため、対象者と扶助費の減が見込まれる。	
現在抱える課題と対策	課題	他府県受診による医療費償還申請の受付業務及び処理業務の増加、医療の高度化等による扶助費の増加に加え、自動償還制度の導入による事務処理の増加。
	対策	簡易な窓口業務等の委託化により効率的な運営が見込める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	制度改正を踏まえ、対象者の利便性の向上のために自動償還制度を導入しており、事務量の増加を見込んでおり、任期付短時間勤務職員の採用も視野に効率的な運営に努めていきたい。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 地域支援課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	包括的支援事業		財務会計上の事業名	総合相談事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8911
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	適切な制度、サービス、機関につなげ、継続的にフォローする。
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	多様な相談に応じる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		15,967		16,112		32,110		34,220		199.3%
主な内訳	委託料	15,967		16,090		32,110		33,952		199.6%
	需用費			22				183		0.0%
	消耗品費							85		-
人件費(人・千円)		0.37	1,632	0.17	1,258	0.10	760	0.10	780	58.8%
内訳	正職員	0.17	1,292	0.17	1,258	0.10	760	0.10	780	58.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.20	340		0		0		0	-
支出合計 A		17,599		17,370		32,870		35,000		189.2%
財源	国・府支出金	9,340		9,426		18,624		19,762		197.6%
	地方債									-
	その他()	3,512		3,545		7,064		7,871		199.3%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,747		4,399		7,182		7,367		163.3%
一般財源比率 C÷A		27.0%		25.3%		21.8%		21.0%		86.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の様々な相談を身近な窓口で相談できるよう、地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	高齢者実態把握	人	808	800	867	900	900
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	総合相談	人	3,548	3,520	3,626	3,600	3,600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				多様な相談に応じ、必要な継続的フォローにつなげることができたため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護、保険、医療、福祉、生活等さまざまな相談に応じて実態を把握し、適切な機関、サービス等につなげ、継続的に支援をしている。今後も高齢者の相談窓口として有効であるが、周知の方法については、改善の余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域包括支援センター委託事業とし、今後も高齢者の身近な相談窓口として相談者が安心して相談できる環境づくり、対応を行う。	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢化が進む中、高齢者の相談窓口として周知方法を検討する。
	対 策	今後も身近な窓口として、配布物等に掲載し、高齢者に周知していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も関係機関と連携し、地域包括支援センターを身近な相談窓口として機能をさせるとともに、相談者のフォローを十分に行っていく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 地域支援課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	包括的支援事業		財務会計上の事業名	権利擁護事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8912
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の権利擁護
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	権利侵害の予防や対応、権利行使の支援
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		16,261		16,378		32,327		34,411		197.4%
主な内訳	事業委託料	16,261		16,089		32,109		33,952		199.6%
	相談業務委託料			227		194		359		85.5%
	報償金			57		24		100		42.1%
人件費(人・千円)		0.37	1,632	0.17	1,258	0.10	760	0.10	780	58.8%
内訳	正職員	0.17	1,292	0.17	1,258	0.10	760	0.10	780	58.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.20	340		0		0		0	-
支出合計 A		17,893		17,636		33,087		35,191		187.6%
財源	国・府支出金	9,512		9,581		18,750		19,872		195.7%
	地方債									-
	その他()	3,577		3,603		7,112		7,915		197.4%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,804		4,452		7,225		7,404		162.3%
一般財源比率 C÷A		26.8%		25.2%		21.8%		21.0%		86.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の人権や財産を守る権利擁護、高齢者虐待の防止への取り組みを地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談対応者	人	182	223	176	200	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				多様な相談に応じ、高齢者の権利擁護に役立っている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			高齢者の権利を守るため、高齢者虐待、消費者被害等の相談の応じる中で虐待、権利侵害の防止に取り組んでいる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域包括支援センター委託事業とし、今後も高齢者の身近な相談窓口として、安心できる環境づくり、対応を行う。	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢化が進む中、高齢者の相談窓口として周知方法を検討する。
	対 策	今後も身近な窓口として、配布物等に掲載し、高齢者に周知していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も関係機関と連携し、高齢者の人権や財産等の権利擁護、虐待防止に取り組んでいく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 地域支援課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	包括的支援事業		財務会計上の事業名	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8913
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	包括的・継続的なケアを実現する
事業の対象 (誰を、何を)	多様な問題を抱える高齢者を支援するケアマネジャー等関係機関
事業の手段・方法 (どのように)	関係機関との連携体制を整え、ケアマネジャーの相談に応じ、支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)		32,606		32,739		32,109		34,512		98.1%
主な内訳	事業委託料	31,933		32,180		32,109		33,951		99.8%
	消耗品費	2		0		0		0		-
	報償金	236		131		0		100		0.0%
人件費(人・千円)		0.17	1,292	0.17	1,258	0.10	760	0.10	780	58.8%
内訳	正職員	0.17	1,292	0.17	1,258	0.10	760	0.10	780	58.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		33,898		33,997		32,869		35,292		96.7%
財源	国・府支出金	19,074		19,152		18,623		19,931		97.2%
	地方債									-
	その他()	7,173		7,202		7,064		7,938		98.1%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	7,651		7,643		7,182		7,424		94.0%
一般財源比率 C÷A		22.6%		22.5%		21.8%		21.0%		97.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の状態の変化に対応した長期継続的な後方支援を行うため、地域包括支援センターに委託して実施。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアマネ個別指導	人	164	188	154	200	200
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	困難事例への指導・助言	人	143	154	67	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				ケアマネや地域との関係機関との連携・協力体制を構築している。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			必要に応じ相談支援が行われるようになっている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域包括支援センター委託事業とし、今後も身近な相談窓口として安心できる環境づくり、対応を行う。	
現在抱える課題と対策	課題	ケアマネジャー個別指導、困難事例の指導・助言とも内容が複雑化している。
	対策	困難事例については、2ヶ月に1回法律相談を依頼している。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	多様な問題を抱える高齢者へ支援するために、関係機関との連携体制を整えとともに、相談員の相談に応じ支援を行う。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	高齢者日常生活援助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2386
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者が属する世帯の日常生活の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の者のみで構成される市民税非課税の高齢者世帯(原則)
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者日常生活援助事業実施要綱

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	1,589	780	437	593	56.0%	
主な内訳	高齢者日常生活援助委託料	1,589	780	437	593	56.0%
						-
人件費(人・千円)	0.17 997	0.12 383	0.07 312	0.07 316	58.3%	
内訳	正職員	0.12 912	0.02 148	0.02 152	0.02 156	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0.05 150	0.05 160	0.05 160	100.0%
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.05 85	0	0	0.0%	
支出合計 A	2,586	1,163	749	909	64.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	2,586	1,163	749	909	64.4%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	69	48	30	35	40
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	回	1,059	639	437	500	500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	28年度から利用者の条件を改正したため利用者の減少が見込まれていたため。							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	平成28年度から所得制限を設けた為効率的に実施されている						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更した。	
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する	
現在抱える課題 と その対策	課 題	本事業を本当に必要としている低所得者層の利用以外の方も利用しているため、精査が必要
	対 策	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更したところであり、今後の推移を見守る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更し、事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	敬老会館管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2455
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	敬老会館の空調設備工事(チラーの交換)を行うことにより、建物の維持を行う
事業の対象 (誰を、何を)	敬老会館の空調設備工事(チラーの交換)を行うことにより、建物の維持を行う
事業の手段・方法 (どのように)	管理工事(空調設備)
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 29 年度～平成 29 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)						6,696				-
主な内訳	請負費					6,696				-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.14	474	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0	0.04	304		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170		0	-
支出合計 A		0		0		7,170		0		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		0		7,170		0		-
一般財源比率 C÷A						100.0%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				-
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市保有施設の改修であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	管理工事の実施				完了		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				耐用年数を超えて使用していたため、不調であった空調が改善された				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				老朽化で不調であった空調機器を取り換えることにより、光熱水費の抑制につながる				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	大学と連携し、敬老の里の今後のあり方について検討を進めているところ	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	老朽化している公共施設のあり方について大学と連携し、敬老の里の今後のあり方について勉強会を行っている。	
現在抱える課題と対策	課 題	老朽化している敬老会館及び白寿荘を含む公共資産経営について議論が必要
	対 策	前橋工科大学及び企業と連携し、産官学で公共資産の今後のあり方について検討する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	将来を見据えた公共資産経営の方向性及びその支援体制の構築を目的として、産官学でお互いに協力し、今後の敬老の里のあり方について議論することが必要であると思う。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 地域支援課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	認知症施策推進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8924
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域及び医療機関における認知症支援体制の強化
事業の対象 (誰を、何を)	認知症高齢者とその介護者
事業の手段・方法 (どのように)	認知症初期集中支援チームの設置、認知症地域支援推進員・サポート医の調整機能を強化することにより、早期に適切な支援を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28				
事業費(千円)			10,626	11,729	-				
主な内訳	事業委託料		10,328	10,749	-				
	負担金		200	320	-				
	報償金		36	480	-				
人件費(人・千円)	0.00	0	0.28	1,893	0.28	1,934	-		
内訳	正職員		0	0	0.23	1,748	0.23	1,794	-
	再任用短時間勤務職員		0	0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0		0		0	-
	非常勤職員		0	0	0.05	145	0.05	140	-
臨時的任用職員		0	0		0		0	-	
支出合計 A	0	0	12,519	13,663	-				
財源	国・府支出金		6,163	6,773	-				
	地方債				-				
	その他()		2,338	2,698	-				
	うち受益者負担 B					-			
一般財源 C	0	0	4,018	4,192	-				
一般財源比率 C÷A			32.1%	30.7%	-				
受益者負担率 B÷A					-				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	市立池田病院、地域包括支援センターへ委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症初期集中チーム員	人			13	17	17
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症初期集中実績	人			14	20	22
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポート医	人			4	10	10
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症初期集中周知啓発パンフレット	冊			1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	事業開始初年度の人的体制の整備は行えたが、初年度であるため、成果とまでは体制整備に留まった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	チーム員、サポート医の設置により、相談支援体制の初期整備は行えた。今後、初期集中の実績の件数、対応内容についてチーム員会議で検証を行うことで、効率的な実施を目指す。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	認知症の早期発見が可能となる体制、関係者の意識づくりを行う。	
現在抱える課題と対策	課 題	認知症の地域医療体制が未成熟であり、早期発見に至っていない点。
	対 策	初期集中パンフレットの利活用、認知症ケアパスの作成により、相談窓口を広く周知し、早期発見に繋げる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢化が進む中、認知症高齢者も増加しているため、本事業は地域包括ケアシステムを深化させ、認知症の早期発見のために本事業の推進が必須である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 地域支援課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	在宅医療・介護連携推進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8926
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	在宅医療と介護の一体的な提供
事業の対象 (誰を、何を)	医療と介護の両方を必要とする高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	医療機関と介護事業者の連携を深め、課題の抽出とその解決、対応策を講じる。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28		
事業費(千円)			17,004		16,005		-		
主な内訳	事業委託料		17,004		16,005		-		
							-		
人件費(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.29	1,969	0.29	2,012	-
内訳	正職員		0	0	0.24	1,824	0.24	1,872	-
	再任用短時間勤務職員		0	0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0		0		0	-
	非常勤職員		0	0	0.05	145	0.05	140	-
	臨時的任用職員		0	0		0		0	-
支出合計 A		0		0	18,973		18,017		-
財源	国・府支出金				9,862		9,243		-
	地方債								-
	その他()				3,741		3,681		-
	うち受益者負担 B								-
	一般財源 C		0		5,370		5,093		-
一般財源比率 C÷A					28.3%		28.3%		-
受益者負担率 B÷A									-
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	市立池田病院へ委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	地域医療連携推進事業に係る会議	回			12	10	10
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	地域ケア会議(医療・介護関係者の情報共有支援)	回			12	10	10
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	専門職の能力開発研修	回			11	10	10
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ACP推進事業	回			9	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	事前指示書作成	部			1	1	1
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				課題の抽出、共有のための会議を持ち、検討することができた。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				会議回数・研修回数は一定確保できており、検討する場の整備ができた状況。今後、課題別、職種別、また、多職種との連携に向けて検討していく必要がある。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成29年度に抽出された地域課題について重点的に取り組む。	
現在抱える課題と対策	課題	①在宅看取りに関する地域医療体制が未整備。②介護職を初めとする専門職の看取りの力が未熟。
	対策	①医師会との連携の強化②専門職向けの研修会開催により能力開発を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域医療体制については医師会医師の協力が必須であり、短期間での整備は困難であるが、各専門職の能力開発と関係機関の緊密な連携は包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供のために着実に取り組む必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	西田 理香子	
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	賦課徴収事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8750	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護保険料収率率向上
事業の対象(誰を、何を)	被保険者
事業の手段・方法(どのように)	普通徴収収納対策の強化、口座振替の推進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第129条

2 事業費等

区分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)		34		38		38		173		100.0%
主な内訳	手数料	34		38		38		173		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.32	1,842	0.32	1,798	0.32	1,842	0.32	1,886	100.0%
内訳	正職員	0.22	1,672	0.22	1,628	0.22	1,672	0.22	1,716	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.10	170	0.10	170	100.0%
支出合計 A		1,876		1,836		1,880		2,059		102.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	34		38		38		173		100.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,842		1,798		1,842		1,886		102.4%
一般財源比率 C÷A		98.2%		97.9%		98.0%		91.6%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	保険料に係る納付書の再発行
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	口座振替依頼による介護保険システムへの口座情報入力作業及び口座振替開始通知等送付に関する作業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	入力に係る時間及び人員の削減
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度普通徴収保険料収率	%	84.6	85.4	86.0	86.0	86.0
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	口座振替率	%	23.6	25.0	26.5	27.0	27.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		普通徴収保険料収率は堅調に増加傾向にあり、口座振替率も順調に推移している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	目標達成のためには、現状に加えさらなる納付推奨が必要と考える。普通徴収継続者や年金天引きによる収納に切り替わる前の被保険者に対し、納付書送付時に口座振替依頼書の同封、電話対応時の案内や広報・パンフレット等に掲載し、今後も納付推奨を実施していく予定。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	窓口における事務を委託	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業費については、銀行1件につき3円、郵便局は10円の手数料が必要であるが継続実施	
現在抱える課題と対策	課題	65歳到達当初は普通徴収となるため、払い忘れの場合がある
	対策	普通徴収者については、払い忘れのない口座振替を推進する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	口座振替の推進を中心とした、収納率向上対策の強化を図る。H31年1月からは、コンビニ収納を開始し、被保険者の利便性の向上を図る。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	西田 理香子
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	認定調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8770
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護認定取得のための訪問調査及び調査票の作成
事業の対象(誰を、何を)	要介護認定申請者
事業の手段・方法(どのように)	調査対象者の心身の状況、介護の手間等を調査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第27条

2 事業費等

区分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)		43,758		42,427		46,920		46,030		110.6%
主な内訳	手数料	27,106		28,110		27,249		30,473		96.9%
	調査委託料	13,975		14,186		13,624		15,318		96.0%
	需用費	136		106		38		161		35.8%
人件費(人・千円)		4.42	14,392	4.42	14,308	4.21	13,196	5.20	16,290	95.2%
内訳	正職員	0.42	3,192	0.42	3,108	0.21	1,596	0.50	3,900	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	4.00	11,200	4.00	11,200	4.00	11,600	4.00	11,200	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0	0.70	1,190	-
支出合計 A		58,150		56,735		60,116		62,320		106.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	58,150		56,735		60,116		62,320		106.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	更新申請(一部の変更申請)を居宅介護支援事業所に委託。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	池田市で行っている認定調査(新規申請、変更申請等)。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	アウトソーシングを検討しているが、コスト面で折り合いがつかない。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	主治医意見書作成	件	6,385	6,247	6,071	6,500	6,500
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田市調査員による調査	件	1,736	1,713	1,722	1,800	1,800
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	それ以外の事業所調査	件	4,575	4,397	4,228	4,700	4,700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		被保険者の申請件数に左右されるため、目標値=成果ではないが、順次対応出来ている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)	高齢化が進む中、認定調査については被保険者等の都合があるものなので、改善の余地がないと考えている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	調査員による訪問調査を順次行ない、申請から認定結果が出るまでの期間を国が定める期間内に行う。	
現在抱える課題と対策	課 題	総合事業を開始したことにより、新規申請者が増加しているため、認定調査員の拡充の検討が必要。
	対 策	事業所が行う調査員の研修を行い、市が直接行う調査との標準化を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	総合事業を開始したことによる新規申請の増加が見込まれるため、認定調査員の拡充を検討しつつ、認定調査の質を確保しながら、認定に係る日数の短縮に努めたい。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	西田 理香子
(※) 第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	共同介護認定審査会事業
(※) 第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8765
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要介護・要支援の判定を行う
事業の対象 (誰を、何を)	要介護(要支援)認定申請者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市、豊能町、能勢町の1市2町が共同で認定審査会を開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第14条

2 事業費等

区分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28					
事業費(千円)	7,037	6,111	6,107	6,748	99.9%					
主な内訳	電算委託料	2,417	2,417	2,417	2,418	100.0%				
	使用料及び賃借料	2,793	2,354	2,354	2,386	100.0%				
	需用費	1,171	686	868	1,269	126.5%				
人件費(人・千円)	3.42	9,392	3.21	8,854	3.90	14,340	4.00	15,100	121.5%	
内訳	正職員	0.42	3,192	0.21	1,554	0.90	6,840	1.00	7,800	428.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	1.00	2,800	2.00	5,600	2.00	5,800	2.00	5,600	100.0%
臨時的任用職員	2.00	3,400	1.00	1,700	1.00	1,700	1.00	1,700	100.0%	
支出合計 A	16,429	14,965	20,447	21,848	136.6%					
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	16,429	14,965	20,447	21,848	136.6%					
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%					
受益者負担率 B÷A										
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	審査会資料の準備、発送等。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	審査会の進行、事後処理に係る事務について。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員による事務処理時間の短縮。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催件数	件	305	302	285	290	290
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	1回あたりの審査件数	件	28.1	28.6	28.2	30.0	30.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認定に要する日数	日	38	38	35	38	38
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審査会合議体数	合議体	24	24	24	24	24
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		申請者の増加に伴い、認定に要する日数が年々増加しているが、順次対応出来ている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		総合事業開始により、要支援者の更新伸整数はやや減少すると見込んでいるが、新規申請は増加傾向にあり、また認定に要する日数は短縮の必要があるため、審査会開催数は従来通り開催。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	審査会合議体数の増加	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	総合事業開始により、要支援者の更新申請数はやや減少すると見込んでいるが、新規申請は増加傾向にあり、また認定に要する日数は短縮の必要があるため、審査会開催数は従来通り開催している。	
現在抱える課題と対策	課題	高齢化が進み認定件数が増加していることに加え、制度改正により審査方法等の見直しも行われているため、合議体毎による審査結果にはばらつきがないようにする必要がある。
	対策	合議体毎の標準化を図るため、審査会委員への積極的な情報提供や研修を実施していくことを検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢化による認定件数の増加や制度改正に対応するため、1市2町が共同で認定審査会を開催するにあたり、中長期的な視点でアウトソーシングを含めて検討を重ねる。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	西田 理香子	
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	福祉用具・住宅改修支援事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8933	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	居宅介護支援の提供を受けていない要介護者に対し、適切な助言を行う
事業の対象 (誰を、何を)	理由書を作成した居宅介護支援事業所
事業の手段・方法 (どのように)	居宅介護(介護予防)支援の提供を受けていない被保険者に係る理由書を作成したケアマネジャー等の作成経費の一部を支給する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市住宅改修支援事業補助金要綱

2 事業費等

区分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)		62		46		56		120		121.7%
主な内訳	補助金	62		46		56		120		121.7%
										-
人件費(人・千円)		0.10	530	0.13	392	0.03	228	0.13	404	23.1%
内訳	正職員	0.05	380	0.03	222	0.03	228	0.03	234	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	150		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.10	170		0	0.10	170	0.0%
支出合計 A		592		438		284		524		64.8%
財源	国・府支出金	36		27		32		70		118.5%
	地方債									-
	その他()	13		10		12		26		120.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	543		401		240		428		59.9%
一般財源比率 C÷A		91.7%		91.6%		84.5%		81.7%		92.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	支給決定などの判断を伴う処理があり、単純な事務作業ではないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	31	23	28	60	60
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		支給要件の性質上、目標値に達する=成果とはいえないが、ニーズに応えている						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)		介護認定を受けているが介護サービスを利用していない被保険者に対し有効である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	介護保険制度の中の必須事業。	
現在抱える課題と対策	課題	居宅介護支援事業所等への事業内容の周知。
	対策	居宅介護支援事業所等に連絡会等を通じて周知する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護保険制度の中の必須事業であるため、実績の多寡にかかわらず、今後も引き続き事業を継続する。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 地域支援課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	介護給付等費用適正化事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8930
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護給付総額を抑制
事業の対象 (誰を、何を)	介護保険受給者
事業の手段・方法 (どのように)	介護給付の費用を多角的に精査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H29/H28				
事業費(千円)		6,732	6,478	6,392	7,087	98.7%				
主な内訳	事務委託料	4,266	4,752	4,806	4,752	101.1%				
	設備保守点検委託料	1,944	594	594	972	100.0%				
	印刷製本費	64	64	84	109	131.3%				
人件費(人・千円)		0.67	2,912	0.52	1,648	0.52	1,752	0.12	936	100.0%
内訳	正職員	0.17	1,292	0.02	148	0.02	152	0.12	936	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.20	720	0	0	0	0	0	-	
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0.30	900	0.50	1,500	0.50	1,600	0	0	100.0%
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	-	
	臨時的任用職員		0	0	0	0	0	0	-	
支出合計 A		9,644	8,126	8,144	8,023	100.2%				
財源	国・府支出金	3,938	3,790	3,739	4,146	98.7%				
	地方債					-				
	その他()	1,481	1,425	1,406	1,559	98.7%				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	4,225	2,911	2,999	2,318	103.0%				
一般財源比率 C÷A		43.8%	35.8%	36.8%	28.9%	102.8%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務の一部を委託することにより、一定の効果は得られている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	給付費通知の郵送業務を委託することで事務の簡略化が図れる。また、専門的な知識を有するものにケアプラン点検を実施してもらう。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアプラン点検件数	件	61	60	60	70	70
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	連合会データ点検	件	11,000	11,000	11,000	15,000	15,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	給付費通知件数	件	11,434	12,113	12,044	13,000	13,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		連合会データについては全件点検を実施。ケアプラン点検については市内事業所に対して実施。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	一定の効果は得られている。今後はさらに介護給付費適正化支援パッケージシステムを活用し、個別の給付内容を把握することにより、増加する介護給付に対し適正な運用を図っていく。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から委託業者が変更となり、ケアプラン点検の実施件数は少なくなっているが、面談等を行い個々に指導を行っている。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	今年度からケアプラン点検の実施方法を見直し、介護支援専門員の質の向上を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	給付費が適正であるかを判断するため、専門的な知識や技術が必要である。
	対 策	委託内容をさらに精査し、給付費の適正な運用を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護給付費の増加が保険料の高額化へと繋がるため、給付等費用適正化事業は必須である。本事業をより効果的なものとするため、システム環境を整備し今後も継続する。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	西田 理香子	
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業		財務会計上の事業名	介護保険事業計画等策定事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	2	財務会計上の短縮番号	8736	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護ニーズや介護給付費及び保険料の水準の予測等の目標と具体的な施策
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者に係る平成30年度から32年度の3年間を計画期間とした事業計画
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者に係る平成30年度から32年度の3年間を計画期間とした事業計画を計画策定委員会の開催等により策定
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第117条

2 事業費等

区分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)		0		637		3,197		0		501.9%
主な内訳	調査委託料			637						0.0%
	計画策定委託料					3,197				-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.52	3,278	0.49	3,134	0.00	0	94.2%
内訳	正職員		0	0.42	3,108	0.39	2,964		0	92.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.10	170	0.10	170		0	100.0%
支出合計 A		0		3,915		6,331		0		161.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		3,915		6,331		0		161.7%
一般財源比率 C÷A				100.0%		100.0%				100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	計画策定委員会開催支援、事業量見込みの入力支援等
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	計画策定に必須のニーズ調査の実施、集計、分析等
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務の一部を委託することにより、国の示す指針に基づくより精度の高い計画の策定が可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値(H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画策定	-	0	0	1	0	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画策定のためのニーズ調査	-	0	1	1	0	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				介護保険法で定められている事業であり、国から示される指針に基づき策定できている				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				介護保険事業計画の策定は3年に1度と定められているが、担当する職員への負担が大きく、また資質にも大きく左右される				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	介護保険法の中で3年毎に策定すると定められているため、前年度との比較は困難であるが、第7期計画内容について、PDCAサイクルに基づき検討していく	
現在抱える課題とその対策	課題	介護保険事業計画の策定については、一定の知識と経験が必要となるため、担当職員だけではなく、課員全員の知識と経験が重要となってくる
	対策	計画作成のノウハウを持つ事業者に業務の一部を委託することにより、職員では不足している部分を補い、計画を策定している
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護保険事業計画については、3年に1度策定すると介護保険法で定められている	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業		財務会計上の事業名	家族介護支援事業(紙おむつ)	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	4	財務会計上の短縮番号	8931	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	家庭の経済的負担の軽減を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上で、介護保険の要介護4または5で市・府民税非課税世帯に属する常時おむつが必要な者
事業の手段・方法 (どのように)	紙おむつ券を給付し、在宅介護の支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市要介護高齢者紙おむつ給付事業実施要綱

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,136		1,028		1,017		1,263		98.9%
主な内訳	委託料	1,136		1,028		1,017		1,263		98.9%
										-
人件費(人・千円)		0.11	541	0.11	529	0.17	702	0.16	1,004	154.5%
内訳	正職員	0.06	456	0.06	444	0.07	532	0.12	936	116.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85	0.10	170	0.04	68	200.0%
支出合計 A		1,677		1,557		1,719		2,267		110.4%
財源	国・府支出金	659		601		595		729		99.0%
	地方債									-
	その他(介護保険料)	255		226		224		290		99.1%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	222		201		199		244		99.0%
一般財源比率 C÷A		13.2%		12.9%		11.6%		10.8%		89.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田市社会福祉協議会に委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	課税状況など市で保有する個人情報の確認が必要であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	78	73	71	80	100
	☆	活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input checked="" type="checkbox"/>	利用延枚数	枚	701	636	627	700	960
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給しているが、目標数に達しなかったため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給している事業であるが目標値には達しておらず、引き続きホームページや広報でPRしていく必要があるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	支給額を月1,000円から1,600円に引上げる。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成26年度に支給額を1,000円から1,600円に引き上げ、制度の充実を図ってきたため、推移を見守り、事業内容を検証していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	近隣市に比べて支給額が少ない。
	対 策	財政状況及び他市の動向を見ながら、事業のあり方から検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護保険法の改正により財源確保が課題になっているが、ニーズがあるため継続。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	西田 理香子
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業		財務会計上の事業名	家族介護支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	4	財務会計上の短縮番号	8931
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	継続的な在宅ケアに資する
事業の対象 (誰を、何を)	1年間、介護保険サービスを利用していない要介護4、5の要介護高齢者を介護する家族
事業の手段・方法 (どのように)	慰労金の支給
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市家族介護慰労金支給事業実施要綱

2 事業費等

区分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28	
事業費(千円)	318	418	200	500	47.8%	
主な内訳	介護保険家族慰労金	300	300	200	500	66.7%
	消耗品	95	102			0.0%
	報償費	0	0			-
人件費(人・千円)	0.08 608	0.60 2,950	0.10 760	0.10 780	16.7%	
内訳	正職員	0.08 608	0.30 2,220	0.10 760	0.10 780	33.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0.20 560	0	0	0.0%
	臨時的任用職員	0	0.10 170	0	0	0.0%
支出合計 A	926	3,368	960	1,280	28.5%	
財源	国・府支出金	186	245	117	293	47.8%
	地方債					-
	その他()	69	92	44	110	47.8%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	671	3,031	799	877	26.4%
一般財源比率 C÷A	72.5%	90.0%	83.2%	68.5%	92.5%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	慰労金については、給付実績確認が必要なため、市直営で行なうべきものであるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	支給対象者数	人	2	3	2		-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	実績に基づく判断が困難であるが、支援ニーズに応じている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	広報誌において在宅介護を行っている家族へ周知を図っている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	これまでどおり、広報誌にて周知を行う。	
現在抱える課題と対策	課題	なし
	対策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	実績に基づく評価は困難であるが、家族介護者に対し慰労金を支給することにより、家族への支援を行なっている。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業		財務会計上の事業名	家族介護支援事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	4	財務会計上の短縮番号	8931	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	認知症になっても安心できる地域づくりを行う
事業の対象 (誰を、何を)	認知症の高齢者とその家族
事業の手段・方法 (どのように)	認知症を理解するサポーターを増やすとともに、認知症の人の家族を支援するため、GPSやSOSネットワークの構築を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市徘徊高齢者探索システム事業実施要綱、池田市徘徊高齢者等SOSネットワーク事業実施要綱

2 事業費等

区分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28	
事業費(千円)	318	418	251	1,436	60.0%	
主な内訳	介護保険家族慰労金	200	300		0.0%	
	徘徊高齢者探索システム委託料	23	15	45	416 300.0%	
	消耗品費	95	102	185	266 181.4%	
人件費(人・千円)	0.08 608	0.60 2,950	0.50 2,860	0.50 2,900	83.3%	
内訳	正職員	0.08 608	0.30 2,220	0.30 2,280	0.30 2,340	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0.20 560	0.20 580	0.20 560	100.0%
臨時的任用職員	0	0.10 170	0	0	0.0%	
支出合計 A	926	3,368	3,111	4,336	92.4%	
財源	国・府支出金	186	245	147	840	60.0%
	地方債					-
	その他()	69	92	55	316	59.8%
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	671	3,031	2,909	3,180	96.0%	
一般財源比率 C÷A	72.5%	90.0%	93.5%	73.3%	103.9%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	認知症サポーター養成講座の講師を地域包括支援センターに依頼している。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	対象者の個人情報扱い多様な関係機関との調整が必要なため、市直営で行うべき。また認知症サポーター養成講座の事務局は、行政と定められている。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター養成講座受講者数	人	1,011	1,193	1,370	1,000	1,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター累計	人	4,266	5,459	6,829	7,829	7,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	受講者数は毎年目標値に到達しており、着実にサポーターの数は増加しているため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)	認知症サポーター養成講座受講者数に関しては順調に推移しているが、その後の活動促進について検討する余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	サポーター養成講座については引き続き実施。徘徊高齢者等SOSネットワークについては、協力者の拡大を図る。	
現在抱える課題とその対策	課題	認知症サポーターのフォローアップ。
	対策	H30年7月に認知症サポーターフォローアップ講座を開催、9月に認知症高齢者徘徊模擬訓練の参加を通じ、地域での相互扶助・協力連携・ネットワークづくりの参画を促す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域包括支援センター・キャラバンメイト連絡会を中心に認知症になっても安心して暮らせるために、継続してサポーターを養成することで地域のサポート体制を強化していく。また、探索システムやSOSネットワークを通じて、認知症による徘徊高齢者のサポートの充実を図る。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	成年後見制度利用支援事業	財務会計上の事業名	成年後見制度利用支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022 5	財務会計上の短縮番号	8932
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られる
事業の対象 (誰を、何を)	成年後見人が必要であって、4親等以内の親族がいない高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者等に後見人の選任を申し立てるにあたり、市長が審判開始の申立人となる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第32条

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		0		0		67		4,889		-
主な内訳	通信運搬費	0		0		24		69		-
	手数料					43		248		-
成年後見制度利用扶助費等								4,572		-
人件費(人・千円)		0.14	769	0.08	372	0.08	388	0.06	376	100.0%
内訳	正職員	0.09	684	0.03	222	0.03	228	0.04	312	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.05	150	0.05	160	0.02	64	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85		0		0		0	-
支出合計 A		769		372		455		5,265		122.3%
財源	国・府支出金					39		2,824		-
	地方債									-
	その他()					15		1,124		-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	769		372		401		1,317		107.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		88.1%		25.0%		88.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	事業の全てがリーガルサポート等に委託可能
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が行うより専門性の高いリーガルサポートに依頼することは有効であるが、費用が発生する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	0	0	6	5	10
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				利用者が大幅に増え、利用者のニーズに対応しているため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られるため					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	成年後見についての相談は年々増加しており、本事業を着実に実施する必要があると考えるため。	
現在抱える課題と対策	課 題	年々利用件数が増加すると思われる。
	対 策	専門性の高い場合は介護保険課の保健師及び関係機関のアドバイスを得ることになっている。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	成年後見についての相談は年々増加しているため、本事業は必要である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者安否確認事業	財務会計上の事業名	高齢者見守り事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 1	財務会計上の短縮番号	2340
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	民生委員・地区福祉委員による安否確認、その後の見守り活動への活動へつなげ、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	70歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し安否確認をしていただく
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 22 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者安否確認に関する条例

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	487	448	448	448	100.0%	
主な内訳	高齢者安否確認委託料	241	241	241	241	100.0%
	補助金	197	197	197	197	100.0%
	消耗品費	10	10	10	10	100.0%
人件費(人・千円)	0.57 2,197	0.47 1,718	0.47 1,812	0.47 1,596	100.0%	
内訳	正職員	0.12 912	0.07 518	0.07 532	0.02 156	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.40 1,200	0.40 1,200	0.40 1,280	0.45 1,440	100.0%
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0	0	0	-	
支出合計 A	2,684	2,166	2,260	2,044	104.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他(みんなで作るまちの寄附金)	487	448			0.0%
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	2,197	1,718	2,260	2,044	131.5%	
一般財源比率 C÷A	81.9%	79.3%	100.0%	100.0%	126.1%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	民生委員・地区福祉委員による安否確認を実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	安否確認依頼数	人	1,305	1,250	1,280	1,400	1,400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただけており、苦情も少なくなってきた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただいている。地区によっては民生委員・地区福祉委員が協力しあって訪問している場合もあり、今後の見守り体制について検証する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	対象年齢を65歳から70歳に引上げた。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年と特に変更点はないが、民生委員・地区福祉委員さんのご意見を尊重しながら事業を展開していく。	
現在抱える課題と対策	課題	今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題
	対策	見守りホットラインと併用しながら見守る体制が必要である。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題である。平成28年7月より緊急通報装置設置世帯については、月に1回程度、市職員が訪問し、安否確認を行う「池田市高齢者見守りサービス事業」を実施	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	街かどデイハウス支援事業	財務会計上の事業名	街かどデイハウス支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 2	財務会計上の短縮番号	2260
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	引きこもり防止による介護予防
事業の対象 (誰を、何を)	介護保険が非該当で、引きこもりがちな高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	コミュニティセンター等で、軽体操、創作活動などを実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 21 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市街かどデイハウス支援事業実施要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,240		1,240		1,240		1,240		100.0%
主な内訳	補助金	1,240		1,240		1,240		1,240		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.07	414	0.06	444	0.07	532	0.05	390	116.7%
内訳	正職員	0.05	380	0.06	444	0.07	532	0.05	390	116.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.02	34		0		0		0	-
支出合計 A		1,654		1,684		1,772		1,630		105.2%
財源	国・府支出金	1,240		1,240		1,240		1,240		100.0%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	414		444		532		390		119.8%
一般財源比率 C÷A		25.0%		26.4%		30.0%		23.9%		113.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	街かどデイハウスを実施しているNPO法人に対する支援事業でありアウトソーシングが前提であるため
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	通所者数	人	84	94	86	80	80	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	人	3,197	3,320	3,266	3,300	3,300	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	158	158	156	158	158	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				地域の高齢者の引きこもり防止、交流の場として機能している。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			府の交付金にて実施している事業であり、現時点では有効・効率的である。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	府の交付金にて実施可能である見込みのため	
現在抱える課題と対策	課 題	府の交付金(地域福祉・高齢者福祉交付金)の見直しの検討が行われるため、今後の在り方が問われている。
	対 策	NPO法人から聞き取りを行いながら、府の「街かどデイハウス在り方検討会」で今後の在り方を検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府の「街かどデイハウス在り方検討会」で今後の在り方を検討していくため	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	見守りホットライン設置事業	財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 3	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	これらの地域ネットワークの構築による孤独死の防止により、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	一人暮らしの高齢者、障がい者等生活基盤の弱い社会的に孤立していると思われる市民
事業の手段・方法 (どのように)	市内事業者の協力を得て、電話通報を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	見守りホットライン設置事業要綱(H24.10.1)

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.32	1,217	0.27	1,118	0.28	1,248	0.27	1,048	103.7%
内訳	正職員	0.07	532	0.07	518	0.08	608	0.04	312	114.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.20	600	0.20	600	0.20	640	0.23	736	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85		0		0		0	-
支出合計 A		1,217		1,118		1,248		1,048		111.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,217		1,118		1,248		1,048		111.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	生活状況等個人のプライバシーに深くかかわる情報を扱うため、全ての事業を委託する上では緻密な検討が必要である。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電話通報等延べ件数	人	17	16	18	20	30
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		社会的に孤立していると考えられる市民について、市内事業者の協力を得て、電話通報を受け、状況確認を行っている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		コープや宅配牛乳店等、見守りホットラインの協定を締結している事業所数の増を目指す必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	担当職員を1名配置し、事業の充実を図った。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度より見守り協定を行っている事業所に対し、市民周知用の見守りホットラインPRのシールを配布する。	
現在抱える課題と対策	課 題	高齢化社会が問題視される中、当該事業を行う上で、さらなるネットワークの構築が必要である。
	対 策	事業の趣旨に賛同してもらえ事業所の増加を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増加すると思われるため、今後は高齢者安否確認事業と併用して社会的弱者の救済の充実を図るための体制構築が必須である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	地域福祉推進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2164
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域共生社会の実現
事業の対象 (誰を、何を)	市民、団体、事業所、相談支援機関
事業の手段・方法 (どのように)	住民が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みることができる環境の整備及び包括的な相談支援体制の構築
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会福祉法第106条の3第1項、「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業実施要領

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)						12,274		21,925		-
主な内訳	地域福祉推進事業委託料					11,000		21,875		-
	印刷製本費					575				-
	講師報償金					300		50		-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.23	1,748	0.23	1,504	-
内訳	正職員					0.23		1,748		-
	再任用短時間勤務職員					0		0		-
	任期付職員(フルタイム)					0		0		-
	任期付職員(短時間勤務)					0		0.01		32
	非常勤職員					0		0		-
臨時的任用職員						0		0.04		68
支出合計 A		0		0		14,022		23,429		-
財源	国・府支出金					8,470		16,443		-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		0		0		5,552		6,986		-
一般財源比率 C÷A						39.6%		29.8%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田市社会福祉協議会に委託し実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談支援包括化推進会議の開催	回			1	4	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				計画通り実施しているため				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				国のモデル事業であり、補助金を活用した事業であるため。また社協へ委託し、市と社協で連携し進めているため				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成30年度は、相談支援体制の構築に加え、地域力強化にも取り組むため
現在抱える課題と対策	課 題	地域の各種団体のつながり作り
	対 策	理解ある地域から順次着手する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		国の補助金を活用し、今後も継続していく方向であるため

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 地域支援課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	地域自立生活支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8934
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	苦情に至る事態を未然に防止するため、介護サービス利用者の日常的な不安や疑問などを聞き、サービス提供事業所等に伝えることで改善の途を探ることを目指す
事業の対象 (誰を、何を)	介護サービス利用者
事業の手段・方法 (どのように)	施設等を訪問し、サービス利用者の相談に応じ、事業者とのパイプ役となり問題解決に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市介護相談員設置要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		966		494		493		1,745		99.8%
主な内訳	報償費	829		470		448		1,336		95.3%
	負担金	108		0		38		296		-
	保険料	9		8		7		13		87.5%
人件費(人・千円)		0.10	530	0.14	596	0.14	624	0.14	632	100.0%
内訳	正職員	0.05	380	0.04	296	0.04	304	0.04	312	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	150	0.10	300	0.10	320	0.10	320	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,496		1,090		1,117		2,377		102.5%
財源	国・府支出金	565		289		288		1,021		99.7%
	地方債									-
	その他()	212		109		108		384		99.1%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	719		692		721		972		104.2%
一般財源比率 C÷A		48.1%		63.5%		64.5%		40.9%		101.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	相談員の定例会の開催などを取りまとめる業務。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務局を外部委託することにより、抜本的な見直しが可能。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談員数	人	17	13	13	25	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	訪問件数	件	733	402	373	975	975
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				サービス利用者の不安や疑問等に応えることはできているが、件数等は目標値に達していない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	訪問するサービス提供事業所は増加するのに対し、相談員数は減少しているため、一人当たりの負担が増加している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業所と行政のつなぎとして一定の効果はある。	
現在抱える課題と対策	課 題	相談員一人当たりの負担が増加していること、また相談員に任期はあるものの、ほぼ全員が再任されており、定期的な人員の入れ替えが必要である。
	対 策	新規採用の基準や、既相談員の再任の基準について見直しが必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	相談員がサービス提供事業所を訪問することにより、利用者や家族の不安等を聞き取り市に報告するので、事業所の様子を知ることができる。	